

預金部ヨリ融通ヲナストキハ理財局庶務課ニ於テ預金部ヨリ專賣局又ハ製鐵所會計へ融通金ノ移換命令及預金部へ借入證書ノ受入命令ヲ發スル手續ヲナスモノトス

## 第二節 收入

鹽務局ニ於ケル收入事務ノ開始ニ際シ明治三十八年三月鹽務局諸收入收納取扱規程ヲ制定シ左ノ通訓令セラレタリ

大藏省訓令第三十二號 (明治三十八年四月一日)

鹽務局諸收入收納取扱規程

第一條 鹽務局ニ於テ收納スル諸收入ハ特別ノ規程アルモノヲ除クノ外此規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條 鹽務局長ハ諸收入ヲ徵收セントスルトキハ十五日以内ニ於テ適宜納期日ヲ定メ各納入ニ對シ第一號書式ノ納入告知書ヲ發スヘシ

第三條 鹽務局長ハ其ノ所屬鹽務局出張所長ニ委任シテ諸收入收納事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

第四條 鹽務局出張所長ニ於テ納入告知書ヲ發シ又ハ鹽務官吏ニ於テ口頭告知ヲ爲シタルトキハ鹽務局出張所長又ハ鹽務官吏ハ第二號書式ニ依リ毎日其ノ調定額ヲ鹽務局長ニ報告スヘシ但鹽務局出張所在勤ノ鹽務官吏ノ報告ハ其ノ出張所長ヲ經由スヘシ

第五條 納入告知書ハ納入ヲシテ納金ヲ納付スルトキ之ヲ添附セシムヘシ

第六條 收入官吏ノ提出スル領收濟ノ報告書ハ毎日取纏メ之ヲ鹽務局長ニ送付スヘシ但鹽務局出張所在勤ノ收入官吏ノ通知ハ其ノ出張所長ヲ經由スヘシ

第七條 收入官吏ハ其ノ領收シタル納金ヲ即日金庫ニ拂込ムヘシ但金庫所在地以外ニ在ル收入官吏ハ三日以内ニ之ヲ拂込ムヘシ

收入官吏出張先ニ於テ領收シタル納金ハ歸廳ノ日又ハ其ノ翌日限り之ヲ金庫ニ拂込ムヘシ但出張先ニ於テ拂込ヲ爲ス便宜アルトキハ歸廳以前隨時拂込ヲ爲スヘシ

第八條 鹽務局長又ハ鹽務局出張所長ハ納金ヲ其ノ期限マテニ完納セサルモノアルトキハ特別ノ規定アルモノヲ除クノ外直チニ督促シ尙完納ニ至ラサルトキハ速ニ相當ノ手續ヲ爲スヘシ

第九條 收入官吏ハ第三號書式ニ依リ毎月現金拂込仕譯書ヲ調製シ翌月一日限り之ヲ鹽務局長ニ報告スヘシ但鹽務局出張所在勤ノ收入官吏ニ在テハ其ノ出張所長ヲ經由スヘシ

鹽務局所在地ニ在勤スル收入官吏ハ現金出納簿ヲ呈示シ前項ノ報告ニ代フルコトヲ得

第十條 鹽務局長ハ第四號書式ニ依リ現金拂込調査簿ヲ備ヘ收入官吏毎ニ現金ノ領收及拂込ノ事項ヲ記載スヘシ

第十一條 鹽務局出張所長ハ第五號書式ニ依リ收納簿ヲ備ヘ之ニ依リ徵收報告書ニ準シタル報告書ヲ調製シ翌月三日マテニ差立テ鹽務局長ニ送付スヘシ

第十二條 鹽務局長ハ徵收簿ニ依リ徵收報告書ヲ調製シ前條ノ報告書竝ニ鹽務局直接取扱額ト照査シ歳入金月計對照表ヲ添ヘ翌月十五日マテニ大藏省ニ送付スヘシ

第十三條 本令ニ規定スルモノ、外諸收入ノ徵收事務ニ關シ必要ト認ムル帳簿報告書等ノ書式ハ適宜之ヲ定ムルコトヲ得

第一號書式

用紙適宜 縱四寸五分ノモノ二枚  
横三寸八分

縱四寸五分ノモノ一枚接續  
横二寸五分

「内及印章ハ朱以下同シ」

納入告知書

第「何」號	「何」年度	「何」郡市「何」町村	「何」某納
「經常(臨時)」	「何々(款)」	「何々(項)」	「何々(目)」
大藏省主管「取扱廳名」			
一金「何」程			
「但 何々(收入ノ目的ヲ記載ス)」			
右即時(又ハ「何」年「何」月「何」日限り)收入官吏官氏名(又ハ「何」金庫)へ納付			
明治「何」年「何」月「何」日			
「納入告知書發行者官氏名」 <input type="checkbox"/>			

收入官吏又ハ金庫割印

預收證書

第「何」號	「何」年度	「何」郡市「何」町村	「何」某納
「取扱廳名」			
一金「何」程			
「但 何々」			
右領收候也			
明治「何」年「何」月「何」日			
「收入官吏官氏名」 <input type="checkbox"/>			
又ハ「何」地金庫 <input type="checkbox"/>			

收入官吏又ハ金庫割印

第三號書式

「何」年度「何」年「何」月分現金拂込仕譯書			
科 目	領 收 額	拂 込 額	現 保 管 額
「何々(項)」			
「何々(目)」			
「何々(目)」			
「何々(項)」			
計			
右之通候也			
明治何年「何」月「何」日			
收入官吏 「官 氏 名」 <input type="checkbox"/>			

第四號書式

「何」年度				
現金拂込調査簿				
「何」鹽務局				
收入官吏「何」之誰				
月 日	摘 要	領 收 額	拂 込 額	現 保 管 額
「何」月「何」日				
「何」月「何」日				
「何」月「何」日				

報告書(金庫ハ通知書)

「經常臨時」	「何々款」	「何々項」	「何々目」	大藏官主管 取扱廳名
「收入官吏又ハ金庫取扱主任ノ印」				
一金「何」程				
右領收濟ニ付報告(金庫ハ通知)候也				
明治「何」年「何」月「何」日				
「收入官吏官氏名」 又ハ「何地金庫」				
「何」鹽務局長「氏名殿」				

第二號書式

科 目	金 額	事 故	「何」年度「何」年「何」月「何」日調定濟額報告
「何」 々「目」	、 、 、		
「何」 々	、 、 、		
「何」 々	、 、 、		
合 計	、 、 、		

右報告候也  
明治「何」年「何」月「何」日  
「何」鹽務局長宛  
「何」鹽務局「何」出張所(長)官氏名

第五號書式

「何」月「何」日	「何」年度	「何」鹽務局	「何」出張所
	收 納 簿		

月 日	「何」々「目」	調定濟額	收入濟月日	納 所 氏 人 名
「何」月「何」日	納入告知書交付	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	同	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	口頭告知ノ分	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	收入官吏何某扱	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	納入告知書交付 (納期何月何日)	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	同	、 、 、	「何」月「何」日	「何」市「何」村 「何」之「誰」
「何」月「何」日	上	、 、 、		
備考 收入濟額ノ月計ハ收入濟月日ノ欄ニ記載スルモノトス	「何」月分計	、 、 、		

甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱方ニ付左ノ通達セラレタリ

大藏大臣達往第一六七七五號 (明治四十年十一月九日)

明治三十九年十二月四日往第一三五七五號ヲ以テ相達候甲乙廳間ニ於ケル歳入金取扱方左記

之通改定候條此旨相達ス

## 甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱方

一 甲官廳ヨリ乙官廳ニ對シ納入告知書ヲ發スル場合ハ乙官廳所在地若ハ最寄ノ金庫又ハ金庫派出所ヲ指定スヘシ但シ特別會計ノ歳入金ニシテ仕拂元受金ニ組替ヲ要スルモノ又ハ特別ノ規定(郵便官署、鐵道官署ノ如キモノ)ニ依リ甲官廳ノ收入官吏ニ納付ヲ要スルモノハ此限ニアラス

通信官署ニ對シ納入告知書ヲ發スル場合ニシテ郵便爲替貯金管理所本支所ニ係ルモノハ總テ其ノ本所ニ郵便局、電信局、電話局ニ係ルモノハ明治三十六年三月勅令第四十號通信官署官制別表一等郵便局名稱位置管轄區域表ニ依リ管轄一等郵便局ニ宛テ發スヘシ

二 乙官廳ハ甲官廳ノ納入告知書ヲ受ケタルトキハ仕拂命令又ハ雜部引出切符若ハ現金ヲ納入告知書ニ添ヘ指定ノ場所ニ納付スヘシ

三 前項納付場所ニシテ乙官廳カ仕拂命令又ハ雜部引出切符ヲ宛ツヘキ金庫又ハ金庫派出所々在地外ナルトキハ振替拂ヲ要スル仕拂命令又ハ雜部引出切符ヲ發行シ其ノ仕拂通知書又ハ雜部保管金仕拂通知書ヲ納入告知書ニ添ヘ甲官廳ニ送付スヘシ

四 仕拂命令及雜部引出切符等ニ對スル權利者名ハ第一項收入官吏ニ納付スル場合ノ外ハ總テ納入告知書發行官吏トスヘシ

明治四十年十月專賣事業ヲ統一シ明治四十一年度ヨリ煙草專賣ト共ニ鹽及樟腦專賣ニ關スル收入ヲ併セ專賣局作業歳入ニ移換セシヲ以テ歳入取扱ニ關スル規程ヲ一定シ左ノ通改正セラレタリ

大藏省訓令第十五號 (明治四十一年三月三十一日)

專賣局作業歳入取扱規程左ノ通定メ明治四十一年度ヨリ之ヲ施行ス

明治三十三年<sup>四</sup>月達第八三一號甲煙草專賣局作業歲入取扱規程同三十八年<sup>四</sup>月大藏省訓令第三十二號鹽務局諸收入收納取扱規程其ノ他本規程ニ抵觸スル規定ハ明治四十年<sup>四</sup>度限り之ヲ廢止ス但シ明治四十一年三月三十一日マテニ賣渡シタル鹽賣拂代ノ收入ニ付テハ尙從前ノ規定ニ依ル

專賣局作業歲入取扱規程

第一條 專賣局作業歲入ハ大藏省主管トシ本規程ニ依リ專賣局長官又ハ支部局長之ヲ徵收スヘシ

專賣局長官又ハ支部局長ハ其ノ所屬支所長ニ委任シテ歲入徵收事務ヲ取扱ハシムルコトヲ得

第二條 本規程ニ於テ支部局ト稱スルハ專賣局收納所、專賣局製造所又ハ專賣局販賣所ヲ謂ヒ支所ト稱スルハ專賣局、專賣局收納所、專賣局製造所及專賣局販賣所ノ出張所、分工場、藏置所又ハ試驗場ヲ謂フ但シ專賣局伏見分工場ハ之ヲ支部局ト見做ス

第三條 專賣局長官又ハ支部局長ニ於テ歲入ヲ徵收セムトスルトキハ特別ノ事由アルモノノ外十五日以内ニ於テ適宜納期日ヲ定メ各納人ニ對シ別記第一號書式ノ納入告知書ヲ發スヘシ但シ口頭告知ヲ爲ス場合ニ付テハ此限ニ在ラス

第四條 納入告知書ハ納人ヲシテ納金ヲ納付スルトキ之ヲ添附セシムヘシ

第五條 煙草、鹽、樟腦及樟腦油ノ賣拂代ヲ分納セムトスルトキハ納金ニ別記第二號書式ノ納付書ヲ添附シ金庫又ハ收入官吏ニ納付セシムヘシ

第六條 專賣局及支部局ニ主任收入官吏各一名ヲ置ク但シ支所ニ於テ現金ヲ收入スル場合ニハ各其ノ分任官ヲ置クコトヲ得

第七條 專賣局長官又ハ支部局長ハ歳入金ヲ其ノ納期限内ニ完納セサル者アルトキハ國稅徵

收法ノ規定ヲ準用シ得ヘキモノニ付テハ該規定ニ依リ取扱ヒ其ノ他ノモノニ對シテハ直ニ

督促ヲ爲シ尙ホ完納セサルトキハ資力ノ有無其ノ他必要ノ事項ヲ調査シ意見ヲ具シテ報告

スヘシ

前項ノ報告ハ支部局ニ在リテハ之ヲ專賣局長官ニ提出スヘシ

第八條 專賣局作業會計規則第九條ニ依リ當該年度内（專賣局作業會計規則第九條但書）ニ收入

濟トナラス翌年度へ繰越シタルモノハ明治二十四年（大藏省訓令第六十八號）ニ準シ整理ス

ヘシ但シ歳入徵收官ヨリ提出スヘキ繰越額計算表ハ翌年度四月十五日迄（專賣局作業會計規

月十五日迄）ニ專賣局ニ送付スヘシ

第九條 支所ニ於テ取扱ヲ爲シタル歳入徵收額ハ別記第三號書式ノ徵收額整理簿ヲ備ヘ之ヲ

整理シ支所長若ハ其ノ所事務整理ノ責任アル官吏ニ於テ該整理簿ノ結果ニ依リ毎月別記第

四號書式ノ徵收報告書ヲ調製シ翌月三日迄ニ之ヲ歳入徵收官ニ送付スヘシ但シ臨時開廳ノ

支所ニ於テ一箇月中ニ其ノ取扱ヲ了シタルトキハ終了後三日以内ニ送付スヘシ

第十條 支所ニ於テ發スル納入告知書ニハ其ノ納入告知書及之ニ接續スル通知書若ハ報告書

中取扱廳名（專賣局專賣局收納所專賣局製造所又ハ專賣局販賣所名）ノ左側ニ其ノ支所名ヲ記入スヘシ

第十一條 當該官吏口頭ヲ以テ鹽賣拂代ノ納入告知ヲ爲シタルトキハ別記第五號書式ニ依リ

其ノ時々之ヲ當該支部局長ニ報告スヘシ

前項ノ報告ハ支所在勤ノ官吏ニ在リテハ當該支所長ニ提出スヘシ

第十二條 收入官吏收入金ヲ領收シタルトキハ左ノ區分ニ依リ之ヲ金庫ニ拂込ムヘシ

一 金庫所在地ニ在リテハ即日但シ拂込時間ノ餘裕ナキトキハ其ノ翌日

二 金庫所在地外ニ在ル收入官吏ニ在リテハ三日以内

三 出張先ニ於テ領收シタル現金ハ歸廳ノ日但シ拂込時間ノ餘裕ナキトキハ其ノ翌日

四 出張先ニ於テ領收シタル現金ニシテ其ノ地ニ於テ拂込ノ便宜アルトキハ其ノ時々

第十三條 收入官吏ハ別記第六號書式ニ依リ毎月現金拂込仕譯書ヲ調製シ翌月七日迄ニ歳入徵收官ニ報告スヘシ但シ分任收入官吏ニ在リテハ翌月一日限り之ヲ其ノ所屬主任收入官吏ニ提出シ主任收入官吏ハ之ヲ取纏メ報告スヘシ

第十四條 歳入ノ過誤納若クハ徵收不足ヲ生シタルトキハ別記第七號書式ニ依リ收入過不足額整理簿ヲ備ヘ其ノ顛末ヲ記入スヘシ

第十五條 專賣局作業會計規則第五條第二項ノ歳入徵收額計算書ハ之ヲ專賣局ニ送付スヘシ

第一號書式

用紙適宜 縦四寸五分ノモノ三枚 横四寸五分ノモノ一枚接續  
横三寸三分 横二寸五分

第「何」號	「某」年度	「何」郡(市)	「何」町(村)	「何」某「納
專賣局作業	專賣局作業收入	「何」々(項)	「何」々(目)	
一金「何」程				
但「何」々(收入ノ目的ヲ記載ス)				
發行「何」年「何」月「何」日				
納期「何」年「何」月「何」日				
「何」年「何」月「何」日「何」金庫(收入官吏)領收済				

割印

納入告知書

第「何」號	「某」年度	「何」郡(市)	「何」町(村)	「何」某「納
專賣局作業	專賣局作業收入	「何」々(項)	「何」々(目)	
一金「何」程				
但「何」々				
右「何」年「何」月「何」日限り收入官吏官氏名(又ハ「何」々「金庫」へ納付スヘシ)				
明治「何」年「何」月「何」日				
納入告知書發行者官氏名團				

金庫 割印

(△印ハ朱書)

領收證書

第「何」號	「某」年度	「何」郡(市)「何」町(村)	「何」某「納
取扱廳			
一金「何」程			
(金庫取之印)			
但「何」々			
右領收候也			
明治「何」年「何」月「何」日			
「收入官吏氏名」			
又ハ「何」金庫			

金庫 割印

報通知書(延納)

第「何」號	「某」年度	「何」郡(市)「何」町(村)	「何」某「納
專賣局作業	專賣局作業收入	「何」々(項)	「何」々(目)
一金「何」程			
(金庫取之印)			
右領收濟ニ付報告(金庫ハ)候也			
明治「何」年「何」月「何」日			
納入告知書發行者官氏名宛			
「收入官吏氏名」			
又ハ「何」金庫			

備考

- 一 原符ハ各目毎ニ編綴シ毎日日計金額及枚數ヲ付記スヘシ但シ確定額ノ減額ニ依リ更正納入告知書ヲ發シタルモノアルトキハ其ノ減差額ノミヲ朱記スヘシ
- 二 納入告知書番號ハ各目毎ニ一區分シイロハノ符號ヲ付スヘシ
- 三 確定額ノ減額ニ依リ已ニ發行シタル納入告知書ヲ更正セシトキハ其ノ事由及減差額ヲ新舊原符ニ記載シ置クヘシ
- 四 收入官吏又ハ金庫ヨリ領收濟ノ報告若クハ通知ヲ受ケタルトキハ各目毎ニ編綴シ毎日日計金額及枚數ヲ付記シ且原符ニ即

付書(延納)

一金「何」程	「何」々(目)
右納付候也	
明治「何」年「何」月「何」日	
「何」郡市町村	
「何」某	

領收證書

「何」年度	「何」郡(市)「何」町(村)	「何」某「納
專賣局作業收入	「何」々	「(項)」
納入告知書第「何」號金「何」程ノ内		
一金「何」程		
(金庫取之印)		
明治「何」年「何」月「何」日領收		
收入官吏「官氏名」		
又ハ「何」金庫		

金庫 割印

報通知書(延納)

「何」年度	「何」郡(市)「何」町(村)	「何」某「納
專賣局作業收入	「何」々(項)	「取扱廳名」
納入告知書第「何」號金「何」程ノ内		
一金「何」程		
(金庫取之印)		
明治「何」年「何」月「何」日領收		
納入告知書發行者官氏名殿		
收入官吏「官氏名」		
又ハ「何」金庫		

備考

- ・一支所ニ於テ發シタル納入告知書ニ係ルモノハ納付書及之ニ接續スル通知書(又ハ報告書)中取扱廳名ノ左側ニ其ノ支所名ヲ記入



第三號書式

何々々(項) 何々々(目)

年月日	確定額		収入済額		不納缺損額		収入未済額		備考
	圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢	
明治何年何月何日	15	00	15	00			0	0	
何々	20	00	10	00			20	00	
何々	△5	00					5	00	何々々爲メ減
何々	35	00	25	00	0				
何々	△5	00							

(△印ハ朱書)

明治何年度

專賣局作業歳入徴收額整理簿

某 廳

第四號書式  
何年度事實局作業  
何年何月分  
所徵收報告書  
第何號

科 目 項	事 由	前月收入未済額		本月中確定額		本月中收入済額		本月中不納款損額		收入未済額	
		圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢
何々々	△何々ニヨリ減	0	0	△5 00 0	0	45 00 0	0	0	0	0	0
何々々	小計△ク	15 00 0	0	150 00 0	0	160 00 0	0	0	0	0	0
何々々	合計△ク	0	0	△5 00 0	0	230 00 0	0	0	0	0	20 00 0
何々々	某支所 明治	15 00 0	0	400 00 0	△5 00 0	390 00 0	0	0	0	0	20 00 0
		長(又ハ何々)		官氏名印							
		年	月	日							

(△印ハ朱書)

第六號書式

何年度專賣局作業  
何年月分現金拂込仕譯書

摘要	金額	備考
前月迄拂込未済	10 00 0	
本月中現金領收高	50 00 0	
合計	60 00 0	
本月中現金領收高	60 00 0	
差引 翌月へ越	0	

明治年月日 何地在 收入宛  
 專賣局長官 (支部局長) 宛  
 官吏官氏名印

報告報知告頭口

紙適宜寸法へ納入告知書原符ニ準ス

第「何」號	專賣局作業	納期「何年」何月「何日」
「某」年度	專賣局作業收入	告知「何年」何月「何日」
「何」郡(市)「何」町(村)「何」某納	「何々」(項)「何々」(目)	但「何々」(收入ノ目的ヲ記載ス)
		一金「何」程
		官吏披官氏名團
		「何年」何月「何日」收入官吏領收済

第五號書式

第七號書式

過 誤 納 (徵收不足)

年月日	摘要	所屬元年度	科目		過不足額 圓 錢 厘	債主又ハ納 入住所氏名	處分ノ額未
			項	目			
明治何年							
何 何	何月何日收入ノ過納 (徵收不足)	何 年 度	何々	何々	15 000 0	何郡市町村 某	何年何月何日支出 請求(告知書發付) 何年何月何日仕辦 (納付)
何 何	何々	何 年 度	何々	何々	5 000 0	何 某	何年何月何日期滿 免除トナル

明治何年度

專賣局作業歳入收入過不足額整理簿

某 廳

備考  
一 本簿ハ過誤納ト徵收不足トノ口座ニ別々之ヲ整理ス

歳入取扱規程上專賣官吏派出所ニモ分任收入官吏ヲ設置シ得ルコトニ取扱ヲ決定シタリ

專賣局長官達丙第三〇八〇號 (明治四十一年四月二十三日)

專賣官吏派出所ハ專賣局作業歳入取扱規程上支所ニ準シ同第六條但書ニ依リ分任收入官吏ヲ置クコトヲ得ルコトニ定メラレ候條此旨心得ヘシ

一般諸收入收納取扱規程附屬書式中改正ノ結果專賣局作業收入取扱規程附屬書式モ亦改正ヲ要シ左ノ通改正セラレタリ

大藏省訓令第二七號 (明治四十一年五月二十七日)

明治四十一年<sup>三</sup>月大藏省訓令第十五號專賣局作業歳入取扱規程附屬書式中左ノ通改正ス

第一號書式中報告書又ハ通知書ヲ納入告知書ニ領收證書ヲ報告書又ハ通知書ニ接續セシメ納入告知書中取扱廳名ノ欄ノ下ニ「歳入徴收官」官氏名ヲ加ヘ且ツ備考ニ左ノ通追加ス

十 歳入徴收官ト同一官廳内ニ在ル收入官吏ノ領收濟報告ハ納入告知書ニ領收濟年月日ヲ記入捺印シテ之ニ代用シ報告書ヲ省略スルコトヲ得

尙ホ同書式中用紙適宜以下三十六字ヲ左ノ通改ム

用紙適宜 縦四寸五分  
横三寸三分ノモノ二枚 縦四寸五分  
横二寸五分ノモノ一枚 縦四寸五分  
横三寸三分ノモノ一枚接續

第二號書式中報告書又ハ通知書ヲ納付書ニ領收證書ヲ報告書又ハ通知書ニ接續セシメ納付書中取扱廳名ノ欄ノ下ニ「歳入徴收官」官氏名ヲ加ヘ且ツ從來ノ備考ヲ一トシ之ニ左ノ通追加ス

二 歳入徴收官ト同一官廳内ニ在ル收入官吏ノ領收濟報告ハ納付書ニ領收濟年月日ヲ記入捺印シテ之ニ代用シ報告書ヲ省略スルコトヲ得

尙ホ同書式中用紙適宜以下三十六字ヲ左ノ通改ム

用紙適宜

縱四寸五分ノモノ一枚  
橫三寸三分ノモノ一枚  
縱四寸五分ノモノ一枚  
橫三寸五分ノモノ一枚  
接續

第一號書式及第二號書式報告書又ハ通知書中納入告知書發行者官氏名宛(殿)トアルヲ專賣局長官又ハ支部局長殿ニ改ム

專賣物品賣渡代金ノ歲入額確定時期ニ付明治四十一年七月左ノ通省議ヲ決定シタリ

大藏省議決定 (明治四十一年七月二十三日)

煙草、鹽、樟腦又ハ樟腦油ノ賣渡代金其ノ他ノ收入金額ノ確定並納入告知書發付時期ニ關シ左ノ通省議決定セリ

一 專賣物件賣渡請求書ヲ受理シ相當ノ調査ヲ遂ケ賣渡ヲ爲スコトニ決定シタルトキハ

イ 即納ニ係ルモノハ直ニ收入金額ヲ確定シテ納入告知書ヲ發シ

ロ 延納ニ係ルモノハ擔保物件供託受領書ヲ受理シタルトキ收入金額ヲ確定シテ納入告知書ヲ發スルモノトス但シ擔保措置中ノモノハイニ準ス

二 樟腦ノ委託販賣ニ係ルモノハ賣渡ニ關スル數量、價格等ニ關スル駐在官ノ報告ヲ專賣局ニ受理シタルトキヲ以テ賣渡トシ當日ノ爲替相場ニ依リ直

ニ收入金額ヲ確定シテ納入告知書ヲ發スルモノトス

三 第一項ロノ場合ニ於テ指定スヘキ納付期限ハ現品引渡濟豫定ノ日ヨリ起算シテ之ヲ定ムルモノトス

備考

一本件歳入額確定ノ時期ハ明治三十年十月二十三日ノ省議決定ニ準シ現品引渡濟ノ日ヲ以テ取扱ヒ來リタル處更ニ本文ノ通決定シタルモノナリ

專賣局作業歳入ニ關スル事務ハ前記歳入取扱規程ニ依ルヘキモ執務ノ便ヲ圖リ且ハ各部局ノ手續ヲ一定セシムル爲メ歳入取扱手續ヲ定メタリ

專賣局長官達丙第八三二三號 (明治四十一年十一月二日)

專賣局作業歳入取扱手續左ノ通定ム

但シ從來ノ達、通牒指令及回答等ニシテ本手續ニ牴觸スルモノハ之ヲ廢止ス

專賣局作業歳入取扱手續

第一條 專賣局作業歳入ハ別段ノ規定アルモノノ外總テ此ノ手續ニ依リ取扱フヘシ

第二條 納入告知書ヲ發付スルニハ別ニ帳簿ヲ備フルヲ要セス歳入ノ確定ヲ認ムヘキ書類ニ

長官又ハ所場長ノ決裁ヲ受ケ之ヲ整理スヘシ但シ口頭告知ノ場合ニ在リテハ決行後當該書

類ヲ其ノ檢閲ニ供スヘシ

煙草鹽樟腦及樟腦油ノ賣拂代ニ付テハ賣渡請求書其ノ他之ニ準スヘキ書類ノ決裁印ヲ以テ前項ニ依ル決裁トス

第三條 延納ニ屬スル煙草鹽樟腦及樟腦油ノ賣拂代ハ納期限前十五日ニ至ルヲ俟タス確定ノ際直ニ納入告知書ヲ發スヘシ

鹽ノ回送費亦前項ニ準ス但シ鹽賣拂代トハ各別ニ納入告知書ヲ發スヘシ

第四條 煙草及鹽ノ延納賣渡ニシテ取扱時間ノ關係其ノ他已ムヲ得サル事由ニ依リ歲入額確定ノ即日現品ノ引渡ヲ爲シ難キ場合ニ於テハ現品ノ引渡ヲ了スヘキ見込ノ日ヨリ起算シテ其ノ納付期限ヲ定ムヘシ

第五條 歲入ヲ徵收スル場合ニ於ケル納入金庫ハ金庫出納區域ニ依ルヘシ但シ納入上ノ便宜ヲ圖ル爲必要アルトキハ其ノ出納區域ニ關セス歲入徵收官ニ於テ適宜納入金庫ヲ指定スルコトヲ得

第六條 樟腦ノ依託販賣ニ係ルモノハ賣渡ニ關スル駐在官ノ報告ヲ專賣局ニ受理シタルトキヲ以テ賣渡トシ當日ノ爲替相場ニ依リ收入金額ヲ確定シ直ニ納入告知書ヲ發スヘシ

第七條 犯則者納金ハ本人ヨリ履行ノ申出アリタルトキ處分費ト共ニ納入告知書ヲ發スヘシ但シ之カ履行ヲ爲ササルトキハ該事由ヲ以テ確定額減額ノ手續ヲ爲スヘシ

第八條 煙草專賣法第十二條第二項ニ依リ異議申立人ニ於テ負擔スヘキ費用ノ算定方ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一 鑑定人ノ手當及旅費(專賣局員タル鑑)ハ(即チ一旅)其ノ實費額ヲ鑑定件數(異議申立ニ係ル當初查

數件)ニ平分スルコト

二 直接鑑定ニ要スル用紙代、郵便料及人夫賃ハ各其ノ事件ニ對スル實費ヲ以テ計算スルコト但シ用紙代、人夫賃等ニシテ數件ニ關聯使用セルモノハ前號ニ準ス

第九條 專賣官吏派出所ニ於テ現金ヲ收入スル場合ニハ專賣局作業歳入取扱規程第六條但書ニ準シ分任收入官吏ヲ置クコトヲ得

第十條 歳入ヲ徵收スルニハ已ムヲ得サル場合ノ外現金收入ノ取扱ハ成ルヘク之ヲ避クヘシ

第十一條 明治三十七年<sup>六</sup>大藏省令第二十一號ニ基キ郵便爲替、送金手形又ハ小切手等ヲ以テ

歳入ヲ納付セムトスル者アルトキハ明治三十八年<sup>二</sup>大藏省令第七號及同年<sup>三</sup>大藏省訓令第

二十三號ニ依ルノ外左ノ各號ニ依リ之ヲ整理スヘシ但シ成ルヘク本人ヨリ直接金庫へ納付セシムルコトニ取扱フヘシ

一 有價證券ノ受拂ハ現金ニ準シテ之ヲ取扱ヒ總テ現金出納簿ニ登記<sup>證</sup>（<sup>券</sup>ノ種類ノ異ナル<sup>種</sup>別<sup>項</sup>ニ記載シ<sup>類</sup>ノ異ナル<sup>種</sup>類<sup>記</sup>スルコト）  
要欄ニ其ノ種類（記）  
號、番號等ヲモ記ス

二 小切手ノ仕拂銀行ニシテ若シ信用上疑ハシキ虞アルモノハ適宜ノ方法ヲ以テ金庫ニ照會シ其ノ確實ナルコトヲ認メタル上ニ於テ領收スルコト

三 小切手ヲ金庫ニ拂込ヲ爲ストキハ該小切手ノ裏面適宜ノ個所ニ之ヲ取扱ヒタル收入官吏ノ認印ヲ爲シ置クコト

四 歳入徵收官ノ提出スル徵收報告書現金仕譯欄ニハ有價證券ノ區分掲記ヲ要セス

五 有價證券ヲ郵便等ニ依リ送付シタル者アル場合ニ於テハ努メテ取扱ヲ嚴正ニシ一般文書ト區別シ受授ノ形蹟ヲ明ニシ置クコト

明治三十七年<sup>十二</sup>大藏省訓令第五十一號ニ依リ東京又ハ大阪ニ於ケル手形交換所宛ノモノニシテ仕拂銀行ノ仕拂保證アル小切手ヲ以テ納付セシメタル場合モ亦前項ニ準ス

第十二條 甲官廳ヨリ乙官廳ニ對シ乙官廳所在地ノ金庫ヲ指定シテ納入告知書ヲ送付シタル

トキハ乙官廳ハ右ニ對スル仕拂請求書ヲ發行シ納入告知書ヲ添へ之ヲ當該金庫ニ送付スヘシ

第十三條 煙草賣渡代金ト相殺ヲ爲シタル運搬費ヲ歲入ヘ納付スル場合ニ在リテハ左ノ各號

ニ依リ取扱フヘシ

一 仕拂請求書中債主ノ表示ハ煙草元賣捌人名ヲ以テスルコトトシ相當欄ニ煙草元賣捌人何某又ハ何某外何人總代(代人)何某ト記載スルコト

二 收納スヘキ金額ノ相殺額ニ超過スルトキ若ハ相殺額ノ全ク同等ナル場合ニ發スル納入

告知書ハ三十四年<sup>七</sup>大藏省訓令第二十六號相殺金額取扱順序第六條ニ依リ仕拂命令官

納トスルコト

第十四條 定額戻入ノ後誤謬ヲ發見シ歲入ヘ編入ヲ要スルトキハ左ノ手續ニ依リ整理スヘシ

一 仕拂命令官ハ返納告知書ヲ以テ定額ニ戻入シタル金何程ハ誤謬ナルニ依リ其ノ定額戻入ヲ取消シ更ニ歲入ヘ編入ヲ要スル旨ヲ金庫ニ請求スルコト

二 前號ノ請求書ニハ返納告知書ノ番號、日付、年度、主管廳、科目、金額、返納人氏名及歲入ノ年度、

主管廳、取扱廳並歲入徵收官ヲ附記スルコト

三 仕拂命令官第一號ノ請求ヲ爲シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ歲入徵收官ニ通知スルコト

四 金庫ニ於テ第一號ノ請求ヲ受ケタルトキハ其ノ請求書ニ指定ノ定額戻入ヲ取消シ更ニ之ヲ歲入ニ編入シタル上直ニ其ノ旨ヲ仕拂命令官及歲入徵收官ヘ通知スヘキヲ以テ歲

入徵收官ハ第三號ノ通知ニ依リ確定濟ノ記帳ヲ爲シ本號通知ニ依リ收入濟ノ記帳ヲ爲

スコト

前項ノ整理期間ハ翌年度六月三十日限(煙草、鹽、樟腦、樟腦油及煙草越幾)トス

第十五條 定額ニ戻入シ得ヘキ期限經過後ニ於テ返納人現金ヲ金庫ニ納入シタルトキハ金庫

ニ於テ其ノ納入アリタル日ノ屬スル年度ノ歲入トシテ之ヲ領收シ其ノ旨ヲ當該仕拂命令官

ニ通知スヘキ筈ニ付キ仕拂命令官右ノ通知ヲ受ケタルトキハ同金額ノ歲入科目及歲入徵收

官々氏名等ヲ當該金庫ニ通知シ同時ニ該金歲入ニ編入方ヲ歲入ヲ確定スル官吏ニ通知スヘ

シ

第十六條 納入告知書又ハ現金拂込書發付ノ後歲入ノ年度科目若ハ所管廳等ニ誤謬アルヲ發

見シタルトキハ二十四年五大藏省令第十一號及三十一年七大藏省訓令第四十八號ニ依リ訂

正ノ手續ヲ爲シ其ノ事項ハ訂正セシ月ノ徵收報告書ニ之ヲ記載スヘシ

現金ノ領收額又ハ拂込額ノ報告誤謬ヲ發見シタル場合ニ於テモ亦前項ニ準シ徵收報告書ノ

相當欄ニ記入報告スヘシ

第十七條 毎年度歲入事務完結後ニ在リテハ既往ノ整理ニ誤謬ノ廉アルモ之カ訂正ヲ爲スコ

トヲ得サルヲ以テ翌年度六月分(煙草、鹽、樟腦、樟腦油及煙草)ノ徵收報告書提出後ニ於テ誤謬ヲ

發見シタルトキハ直ニ其ノ事實ヲ申報シ誤謬ノ儘ニ整理シ置キ作業會計規則第五條第二項

ニ依リ調製スヘキ徵收額計算書ニ其ノ事由ヲ附記スヘシ

翌年度六月三十日(煙草、鹽、樟腦、樟腦油及煙草越幾)ノ經過シ現金拂込年度ヲ誤リタルヲ發見セシ

モノノ如キモ前項ニ準シテ其ノ事實ヲ申報スルニ止メ且徵收報告書ニ其ノ事由ヲ詳記スヘ

シ

第十八條 歲入徵收簿若ハ歲入徵收額整理簿ニ確定額及收入濟額ノ登記ヲ爲スニハ原符、通知

書又ハ報告書ノ日計ニ依リ之ヲ處理スヘシ

第十九條 二十四年<sup>ハ</sup>大藏省訓令第六十八號第五項ニ依リ甲年度ニ屬スル徵收簿ノ締切ヲ爲ストキハ確定額欄ニ朱書減額ノ整理ヲ爲サス收入未濟ノ儘之ヲ締切ルヘシ

第二十條 徵收報告書ハ徵收總報告書ヲ調製スヘキ基礎トナルヘキモノナルヲ以テ必ス規定ノ期限迄ニ本局ニ到達スヘキ様之ヲ發送スヘシ但シ已ムヲ得サル事故ニ依リ遅延スヘキ場合ハ豫メ其ノ事實竝理由ヲ具申スヘシ

第二十一條 確定外誤納額増減額繰越額及其ノ他ノ事項ニ關シ徵收報告書ノ整理方ハ左ノ各號ニ依リ取扱フヘシ

一 確定額ニ超過シタル誤納アリタルトキハ確定額トアル下ニ括弧ニテ及確定外誤納額ノ七字ヲ加ヘ且事由欄内ニ其ノ事由ヲ掲記シ確定額欄内ニ其ノ金額ヲ分記スルコト

二 收入濟額欄内ニ増減トシテ掲クルハ金庫月計對照表更正拂<sup>(金庫自ラノ更正)</sup>ニ關スルモノ又ハ科目組替ノ場合ニ限ル

三 確定額欄内ニ減額トシテ掲クルハ報告濟ノ確定額ニ對シ異動ヲ生シタル場合ニ限ル

四 確定洩又ハ確定不足ノ爲追徵ニ係ルモノハ其ノ日分ノ確定額ニ併算スルコト

五 繰越額ハ目ノ欄内ニ括弧ニテ繰越額ノ文字ヲ記載シ且金額ヲ區分掲記スルコト

六 本月中收入濟額ト金庫月計對照表金額ト符合セサルトキハ事由欄下部ノ餘白ニ其ノ理由ヲ掲記スルコト但シ現金拂込仕譯欄ニ記載スヘキ事項ニ付テハ此限ニ在ラス

第二十二條 確定額ニ超過シタル誤納アリタル場合ニ於ケル徵收簿及徵收額整理簿ノ記帳方ハ前條第一號ニ準シ之ヲ整理スヘシ

支所ノ取扱ニ係ル徵收額ヲ同月中ニ徵收簿ニ記帳スル能ハサルトキハ該簿中其ノ徵收額ヲ記入スヘキ餘白ヲ存シ置キ當該報告書ノ到達ヲ俟ツテ記帳締切ヲ爲スヘシ

第二十三條 煙草賣拂代及鹽賣拂代ノ徵收ニ關スル狀況ハ毎月第一號書式ニ依リ翌月五日迄ニ報告スヘシ

第二十四條 納入告知書其ノ他歳入ニ關スル書類ニ歳入徵收官ノ官氏名ヲ記載スヘキ場合ニハ職氏名ニ止メ官名ノ記載ヲ省略スヘシ

第二十五條 納入告知書現金領收證書同拂込書其ノ他歳入ノ納付ニ關スル書式ニシテ寸法定メアルモノハ總テ該書式ノ輪廓内ノ寸法ト心得ヘシ

第二十六條 會計年度末ニ在リテハ特ニ左ノ點ニ注意シ整理上遺憾ナキヲ期スヘシ

一 專賣局作業收入中雜收入ハ毎年度三月三十一日ニ於ケル債權額ヲ其ノ當日ニ整理ヲ爲

スヘキモノニ付豫メ收入未濟額ヲ調査シ置キ成ルヘク當該年度内ニ收入ヲ了セムコトヲ努メ若シ已ムコトヲ得スシテ收入未濟トナリタルトキハ其ノ債權額ヲ關係帳簿及專

賣局作業歳入取扱規程第八條ノ繰越額計算表ニ脱漏セシメサルコト

二 延納ニアラサル煙草鹽樟腦及樟腦油ノ賣拂代ニシテ納入告知書ヲ發シタルモノハ當該

年度内ニ收入ヲ完結セシメ又代金納入濟ノモノ及擔保提供濟ノモノニ對シテハ當該年度内ニ現品ノ引渡ヲ爲スヘキコト

三 歳入ノ科目違竝徵收不足等ハ豫メ其ノ有無ヲ調査シ若シ之ヲ發見シタルトキハ直ニ相當ノ手續ヲ爲シ關係帳簿ニ脱漏セシメサルハ勿論成ルヘク當該年度内ニ之ヲ完結セシ

ムルコト

第二十七條 煙草及鹽ノ賣拂代其ノ他ノ滞納ニ依リ擔保物件ヲ處分セムトスルトキハ第二號書式ニ依リ金庫ニ向ツテ該物件ノ引渡ヲ請求スヘシ

第二十八條 納期限ヲ過キ煙草鹽ノ賣拂代其ノ他ヲ完納セサル爲メ擔保物件ノ全部又ハ一部

ヲ賣却シテ其ノ代金中ヨリ賣却ニ關スル費用及賣拂代其ノ他ヲ收入シタル場合ニ於テ殘餘金アルトキハ左ノ各號ニ依リ取扱フヘシ

一 未收入ニ屬スル金額ナキトキハ之ヲ本人ニ還付スルコト

二 未收入ニ屬スル金額アルトキハ左ノ區別ニ從ヒ處理スルコト

イ 殘餘金額カ未收入ノ金額ニ超過スルトキハ其ノ未收入ノ金額ニ相當スル金額ヲ控除

シ其ノ餘ノ金額ヲ還付ス

ロ 殘餘金額カ未收入ノ金額以下ナルトキハ之ヲ還付セス

三 本人ニ還付セサル金額ハ歲入歲出外現金(擔保物件ニ代トシテ當該出納官吏ニ於テ之ヲ取扱ヒ金庫ニ保管寄託ノ手續ヲ爲スコト)

第二十九條 擔保物件又ハ差押物件處分ノ結果還付スヘキ金額ニシテ權利者カ其ノ受領ヲ拒

ミ又ハ之ヲ交付スルコト能ハサルトキハ民法第四百九十四條ニ據リ供託ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十條 擔保物件ヲ賣却シ徵收ノ處分ヲ了シタルトキハ收支ノ計算書ヲ作り之ヲ擔保提

供者ニ交付スヘシ

第三十一條 歲入金ヲ其ノ納期限内ニ完納セサル場合ニ於テ專賣局作業歲入取扱規程第七條

ニ依リ提出スヘキ報告ニハ左ノ事項ヲ具備セシムヘシ

一 滯納者ノ氏名並住所

二 滯納ノ金額、年度及種目

三 納入告知書ヲ發シタル年月日並納付期限

四 擔保物件等ヲ處分シタルモノアラハ其ノ顛末

五 督促ニ關スル狀況

六 資力ノ有無

イ 無ケレハ其ノ旨但シ其ノ事實ヲ認メタル根據トモ

ロ 有ラハ其ノ種目、數量及價額等

七 處分ニ關スル意見

イ 訴求ヲ要スト認ムルトキハ其ノ事實竝理由

ロ 諸貸付金ニ編入スルヲ相當ト認ムルトキハ雜種貸据置貸ノ區別若シ本人ヨリ延納ノ

申請等ヲ爲シタルモノナリトセハ其ノ書面トモ

ハ 全ク缺損處分ヲ爲スノ外ナシト認ムルトキハ其ノ事實竝理由

第三十二條 國稅徵收法ノ規定ヲ準用スルコトヲ得ヘキ歲入金ノ徵收ニ付テハ別段ノ規定アル

ルモノノ外第三十三條乃至第三十九條ノ手續ニ依リ取扱フヘシ

第三十三條 告知ノ期限ヲ過キ完納セサル者アルトキハ三日以内ノ期限ヲ指定シテ督促狀ヲ

發スヘシ但シ國稅徵收法第四條ノ一第七號ノ場合ニ在リテハ此限ニ在ラス

第三十四條 督促狀ヲ發スルトキハ督促手數料ノ納入告知書ヲ添附スヘシ

第三十五條 財産ノ差押ヲ爲スニハ通貨ヲ先ニシ順次換價ニ便利ナル財産ニ及フヘシ

第三十六條 債權及所有權以外ノ財産權ノ差押ヲ爲ストキハ債權差押ノ手續ニ準シテ之ヲ取

扱ヒ尙ホ其ノ財産ノ種類、差押年月日其ノ他必要ノ事項ヲ權利者ニ通知スヘシ

第三十七條 滯納者財産差押證票ハ必要ノ都度之ヲ交付シ其ノ使用ヲ終リタルトキハ直ニ返

納セシムヘシ

第三十八條 國稅徵收法第四條ノ一第七號ニ準スヘキ事實アルトキハ相當處措ノ後其ノ事實

竝處理ノ顛末ヲ申報スヘシ

第三十九條 國稅徵收法ノ規定ヲ準用シテ徵收スヘキ場合ニ於テ滯納處分ノ結了又ハ其ノ處分ノ中止ニ依リ歲入金ノ缺損處分ヲ爲サムトスルトキハ其ノ事實竝理由ヲ具シテ稟申スヘシ

第四十條 專賣局作業收入雜收入中辨償及違約金竝雜收ニ關シテハ毎年度其ノ收入濟額ヲ取調ヘ第三號書式ニ依リ年度經過後十日迄ニ報告スヘシ

第四十一條 歲入徵收額計算書ノ整理方ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一 鹽賣拂代ニシテ指定引渡ニ係ルモノハ其ノ賣渡數量及金額ヲ計算書備考ニ掲記スルコト

二 前年度收入未濟繰越金ニシテ本年度中尙ホ收入ニ至ラサルモノアルトキハ計算書收入未濟額ヨリハ控除スルモ收入未濟額明細書ニハ之ヲ別項トナシ各年度ニ區分シ其ノ金額及未濟事由ヲ掲記スルコト

三 收入官吏現金ヲ領收シタルモノアルトキ又ハ收入濟額ト金庫領收濟額ト差異アルトキハ計算書末尾ニ一欄ヲ設ケ各別ニ其ノ金額事由ヲ掲記スルコト

四 收入濟額中歲入徵收官所在地ヲ區域トスル本金庫（支金庫竝派出所分ヲ包含ス）ノ出納區域外ノ金庫ヘ納入シタルモノアルトキハ本金庫別（支金庫竝派出所分ヲ包含セシム）ニ其ノ金額ヲ計算書備考ニ掲記スルコト

五 延納許可ノ爲處分未了ノモノアルトキハ翌年度八月三十一日迄ニ計算書提出差支ナキコト

第四十二條 歲入徵收額計算書ニ添附スヘキ證憑書ノ整理ニ關シテハ左ノ各號ニ依リ取扱フ

ヘシ

一 左ノ收入ニ對スル證憑書ハ計算書ニ添附提出ヲ要セス但シ其ノ科目（辨償及違約金並ニ  
雜收ニ屬スルモノ）ハ科目表（解疏記）及金額ヲ計算書備考ニ掲記スルコト

イ 犯則者納金

ロ 犯則者處分費辨納金

ハ 返納金

ニ 官舎貸下料

ホ 出廷旅費納付金

ヘ 辨償及違約金（犯則者處分費）ニシテ一口ノ金額十圓以下ノモノ  
辨納金ヲ除ク

ト 物品拂下代ニシテ一口ノ金額十圓以下ノモノ

二 煙草鹽樟腦及樟腦油賣渡請求書ハ必ス徵收額計算書ニ添附ヲ要スルモ該書類ハ物品出納證明上ニモ必要ナルニ由リ證憑書編纂方ハ物品出納證明規程ノ條項ニ依リ證憑書ノ

表紙ニ品目毎ノ數量及金額ヲ掲記スルコト

三 特定價格ヲ以テ賣渡シタル收入ニ對スル證憑書ニハ移出先又ハ輸出先等ヲ掲記スルコ

ト

四 煙草賣捌規則第十七條第二項ニ依リ煙草ノ價格減少ニ相當スル金額ヲ納付セシメタル證憑書ニハ煙草引替請求書検査官吏ノ證明書ヲ添附シ尙ホ元賣捌人ヘノ賣渡價格ヲ付記スルコト

第四十三條 收入計算書ノ整理方ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一 會計規則第九十三條ニ依ル檢定書ハ收入計算書提出ノ際ハ添附洩ナキ様注意シ尙ホ主任收入官吏ノミ交替シタルトキハ主任收入官吏ノ檢定書又定期検査ノ際ハ主任收入官



第二號書式

供託物件拂戻請求書

一 何公債證書額面 何 圓也

何年何月何日  
供託受領書第何號

但シ何年何月渡以降利札附屬

一 第何回國庫債券額面 何 圓也

何年何月何日  
供託受領書第何號

但シ何年何月渡以降利札附屬

右ハ煙草賣拂代(鹽賣拂代)延納擔保トシテ何府縣郡市町村大字番地某ヨリ供託ノ處今般同代金滞納ニ付契約ニ基キ之ヲ處分スル爲本官ニ於テ右物件ノ拂戻相受度別紙供託受領書相添此段請求候也

年 月 日

何販賣官署長 氏 名 印

備考 金 庫 宛

- 一 仕拂時期開始ノ利札アルトキハ本文中契約ニ基キノ下ニ「仕拂時期開始ノ利札トモ」ノ十二字ヲ加フ
- 二 例示以外ノモノハ本書式ニ準シ適宜調整スヘシ但シ國稅徵收法ノ規定ヲ準用シテ徵收スヘキモノニ付テハ差押ノ手續ニ依ルヘキモノトス

第三號書式 (用紙半紙罫紙)

第十二章 會計



備考

一本報告ノ金額ハ三月分徴收報告書ノ當該金額ニ符合スヘキモノトス

官廳又ハ公共團體等ノ爲ニ發行スル仕拂命令及雜部引出切符等ニ對スル權利者名變更セラレタル結果甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱方ニ自然變更ヲ生シタルニ付左ノ通通牒シタリ

專賣局計理部長通牒丙第一六一九號 (明治四十二年三月八日)

今般左記ノ事項ニ關シ其ノ向ヨリ通牒有之候ニ付爾後右ニ依リ取扱ハレ度

一 官廳又ハ市町村若ハ公共團體等ノ爲ニ發行スル仕拂命令仕拂請求書及金額氏名表ニハ官廳名又ハ市町村名若ハ公共團體名ヲ記載スルコト

二 明治四十年十一月九日往第一六七五號ヲ以テ大臣ヨリ達セラレタル甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱手續中前項ニ關スル廉ハ自然變更セラレタルコト

鹽保管料徴收ニ付期間起算點ニ關シ左ノ通決定シタリ

專賣局長官達丙第二四五二號 (明治四十二年三月二十九日)

鹽賣捌規則第十六條ニ規定セル五日ノ期間ハ賣渡請求者カ代金及回送費ノ納付又ハ擔保物ノ提供ニ付キ遲滞ノ責任ナキ場合ニ於テ鹽ノ引渡ヲ受ケ又ハ受クヘカリシ日ヨリ起算スヘキ儀ト心得ヘシ

明治四十二年六月歳入取扱手續中擔保物件ノ處分等ニ付左ノ通改正セリ

專賣局長官達丙第四五八七號 (明治四十二年六月二十三日)

專賣局作業歳入取扱手續中左ノ通改正シ明治四十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十二條中右ニ對スルノ下ニ「甲官廳渡」ノ五字ヲ加フ

第二十八條ヲ第二十八條ノ一トシ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第二十八條ノ二 擔保物件中國債證券(登錄公債)ヲ處分セントスルニ際シ之ヲ賣却スルモ擔

保額ヲ償フニ足ラス尙ホ其ノ不足額ノ追徴シ得ヘキ見込ナキ場合又ハ處分スヘキ國債證

券ノ額面金額一萬圓ヲ超ユル場合ニ於テハ左ノ事項ヲ具シ豫メ稟申スヘシ

一 滯納者ノ氏名並住所

二 徴收スヘキ科目別金額

三 据置擔保ニ依ル延納ニ屬スルモノニシテ未タ納期ニ達セサル科目別金額

四 滯納金額ニ對スル總擔保物件ノ種類名稱額面金額(甲種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
乙種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
丙種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
丁種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
戊種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
己種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
庚種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
辛種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
壬種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
癸種登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
記名又ハ登錄公債ニ就テハ登錄金額又  
其ノ氏名並住所)擔保融通額アル

トキハ其ノ受拂毎ノ金高

五 處分ヲ要スル事由

六 右ノ外必要ナル事項

第四十二條第四號中第十七條ヲ第二十二條ト改ム

尋テ復同年七月官制改正ニ伴ヒ支部局名ノ變更アリ且ハ事務取扱ノ簡捷ヲ期スル爲歲入取扱規

程中左ノ通改正セラレタリ

大藏省訓令第二一號 (明治四十二年七月十日)

明治四十一年<sup>三</sup>大藏省訓令第十五號專賣局作業歲入取扱規程中左ノ通改正ス

第一條中支所長ヲ支署長ニ改ム

第二條ヲ左ノ如ク改ム

第二條 本規程ニ於テ支部局ト稱スルハ專賣支局又ハ專賣局製造所ヲ謂ヒ支署ト稱スルハ

專賣局專賣支局及專賣局製造所ノ出張所支所又ハ試驗場ヲ謂フ但シ專賣局伏見工場ハ之

ヲ支部局ト看做ス

第六條中支所ヲ支署ニ改ム

第九條及第十一條中支所ヲ支署ニ支所長ヲ支署長ニ改ム

第十條ヲ左ノ如ク改ム

第十條 支署ニ於テ發スル納入告知書ニハ其ノ納入告知書及之ニ接續スル通知書若ハ報告

書中取扱廳名(專賣局專賣支局又ハ專賣局製造所名)ノ左側ニ其ノ支署名ヲ記入スヘシ

第一號書式中(納延)ノ文字ヲ削リ及備考ノ二ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ必要ナキトキハ之ヲ略スルコトヲ得

第二號書式中(納延)ノ文字ヲ削リ及支所ヲ支署ニ改ム

第三號書式ニ左ノ備考ヲ加フ

備考

一 必要ニヨリ累計ヲ付スルコトヲ妨ケス

第四號書式中支所ヲ支署ニ改メ及左ノ備考ヲ加フ

備考

一 必要ニヨリ領收金庫ノ異ナル毎ニ區分シタル本月中收入濟額ノ内譯ヲ適宜ノ箇所ニ記スルコトヲ妨ケス

第七號書式ヲ左ノ通改ム







合	收			
	計	(油 腦 樟)		
		何	拾得品賣却代及拾得金	保管委託金
計	計	々		

備考

- 一 事業別ニ区分シ難キモノハ主タル一方ニ併算掲記スヘシ
- 二 繰越收入アリタルトキハ當該欄左傍ニ内書朱書スヘシ
- 三 不納缺損額ハ備考ニ其ノ確定年度ヲ付記スヘシ

甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱方ニ付左ノ通改正セラレタリ

大藏大臣達往第四八一七號 (明治四十三年四月二十三日)

甲乙官廳間ニ於ケル歳入金取扱方中別紙ノ通改正相成候條此旨相達ス

第一號第一項〔郵便官署、鐵道官〕ヲ〔郵便貯金局、遞信管理局通信〕ニ收入官吏ヲ出納官吏ニ改正ス

第一號第二項ヲ左ノ通改正ス

前項ノ納入告知書ニシテ郵便貯金局同支局又ハ遞信管理局同支局ニ係ルモノハ總テ各其ノ

本局ニ通信官署ニ係ルモノハ明治四十三年三月三勅令第九十號ノ遞信管理局官制別表遞信管理

局名稱位置管轄區域表ニ據リ其ノ管轄遞信管理局ニ宛テ發スルコト但甲乙兩廳間ニ於テ別

段ノ協定アルモノハ其ノ協定ニ依ルコト

更ニ又歳入取扱手續中左ノ通改正追加セリ

專賣局長官達丙第二二九八號 (明治四十三年五月九日)

明治四十一年十一月二日丙第八三二三號達專賣局作業歳入取扱手續中左ノ通り改正追加ス

第二十三條中「煙草賣拂代及鹽賣拂代」トアルヲ「煙草、鹽、樟腦及樟腦油賣拂代」ト改ム

第一號書式目ノ中ニ「樟腦及樟腦油賣拂代」ヲ加ヘ備考ノ七ニ「煙草賣拂代ト鹽賣拂代」トアルヲ「煙草、鹽、樟腦及樟腦油賣拂代」ト改ム

官廳カ拾得シタル遺失物ヲ歲入ニ編入取扱方ニ關シ左ノ通通牒アリタリ

大藏省會計課長通牒甲第七七六號（明治四十三年九月十四日）

官廳カ拾得シタル遺失物ヲ歲入ニ編入スル場合ノ取扱方ニ關シ今般左記ノ通通牒有之候ニ付依命此段及御移牒候也

一 遺失物（又埋藏物）ニ付キ官廳カ其拾得者（又發見者）タル場合ニ於テ民法第二百四十條又ハ第二百四十一條ニ依リ其所有權ヲ取得シタルトキハ遺失物

法第十四條ノ期間内ニ警察官署ヨリ拾得物ノ下戻ヲ受ケ相當手續ノ上當該歲入（特別會計及）拂込ノ手續ヲ爲スコト

一 官廳拾得金ニシテ金庫ニ寄託シタルモノ遺失物法第十四條及第十五條ノ規定ニ依リ其所有權國庫ニ歸屬シタルトキハ保管物取扱規程第十四條第二號

ノ手續ニ依リ一般會計ノ歲入ニ編入スルコト

一 警察官署ヨリ保管ノ爲メ拾得金ヲ金庫ニ寄託スル場合ニ於テ其送付書ニ記載スヘキ期滿失効ノ年月日ハ遺失物法第十四條ノ期間滿了ノ日ヲ記載スル

コト

歲入取扱手續中更ニ改正追加シタリ

專賣局長官達丙第三一五〇號（明治四十四年七月三十一日）

明治四十一年十一月二日丙第八三二三號達專賣局作業歲入取扱手續中左ノ通改正ス

第十九條末文ニ「乙年度以降亦同シ」ノ八字ヲ追加ス

第四十一條第一項第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ追加シ二號以下順次繰下ク

二 鹽回送費辨納金ノ收入未濟額ニシテ納期限内ノ分ニ對シテハ收入未濟額明細書中ニ件

數及合計金額ヲ記載スルコト

第四十二條第一項第一號ニ左ノ通追加ス

チ 煙草、鹽賣拂代及回送費ニ對スル遲延利息金竝ニ專賣物件引取遲延ニ對スル保管料ニシ

テ一口ノ金額十圓以下ノモノ

鹽販賣官署所在地外ノ倉庫ニ引渡鹽ヲ一時貯藏ノ場合保管料徵收方左ノ如ク決定シタリ

專賣局 販賣部 部長 依命 通牒 丙 第四九九七號 (明治四十三年十一月十五日)

鹽販賣官署所在外ニ於ケル引渡鹽ヲ指定時日ニ引取ラサル者ニ對スル保管料等ノ徵收方ハ左ノ通御取扱相成度

一 官借庫ノ設備ナク保管寄託ノ場合ニ於テハ荷揚倉入及保管ニ要セシ實費ヲ徵收ス

二 官借庫ノ設備アル場合ニ於テハ明治四十二年二月告示第十五號ヲ準用シ倉入ノ日ヨリ一日金二錢ノ割合ヲ以テ保管料ヲ徵收シ荷揚倉入ノ費用ハ實費ヲ徵收ス 右依命

### 歲入區分ニ關シ左ノ通定メタリ

專賣局計理部長通牒丙第二四五號 (明治四十四年一月三十一日)

不用ニ歸シタル固定資本ニ屬スル物品ヲ賣却スルニ當リ一旦第十二類物品ニ編入ノ上賣却シ其ノ代金ヲ作業歲入ニ受入レララルル向有之候モ右ハ第十二類ニ編入ヲ爲サス其ノ代金ハ一般會計ノ歲入ニ受入ルヘキ儀ニ付爲念但シ固定資本ヲ修理シタルニ因リ生シタル物件例ヘハ瓦木材等ノ如キモ第十二類物品ニ編入シ其ノ賣却代金ハ作業歲入ニ受入可然

### 引取遅延ノ懈怠金亡失損害辨償金算定方ニ付左ノ通決定シタリ

專賣局販賣部長通牒丁第一九〇二號 (明治四十四年六月十四日)

回送鹽引取遅延ノ場合ニ於ケル懈怠金及亡失ノ場合ニ於ケル辨償金算定方ニ關シテハ自今左記ノ通御取扱相成度シ

鹽運送請負書第二條ノ請負金額ハ引取遅延ノ數量ニ對スル回送先倉庫渡ノ請負金額ニ依リ同第五條二號ノ徵收回送費ハ回送先倉庫渡ノ徵收回送費ニ依リ算定スルコト但シ鹽販賣官署所在地外ニ於ケル回送鹽引渡場所ニシテ貯鹽倉庫ノ設備ナキ場所ニ在リテハ各船車渡ノ金額ニ依ルモノトス 右依命

### 歲入區分ニ關シ左ノ通決定シタリ

專賣局計理部長通牒丙第五〇三六號 (明治四十四年十二月二十六日)

不用ニ歸シタル固定資本物件及第十二類物品中固定資本ヨリ生シタル物品ノ整理方竝其ノ賣拂代金ノ歲入編入方ニ關シ疑義アル向尠カラサルニ付此等ニ關スル取扱方取纏メ及通牒候也

一 官有財産又ハ第一類物品ニシテ不用ニ歸シ賣却スル場合ニ於テハ編入替又ハ組替ヲ爲ササルコト

二 官有財産ノ壞倒シ又ハ取毀タレタルモノノ第一類物品ノ毀却又ハ除却セラレタルモノ、固定資本物件(官有財産及第一類物品)ヨリ其ノ修理ノ爲生シタル物品又ハ固定資本物件ヨリ自然ニ生シタル果實(耕作培養ノ結果ニヨリ生シタルモノヲ除ク)等ハ第十二類物品中「固定資本ヨリ生シタル物品」ニ編入又ハ組替整理スルコト但シ建物等ノ壞倒シタル如キ場合ニ於テハ右編入替ノ整理ヲナサス直ニ賣却シ差支ナシ

三 第一號及第二號ニ掲ケタル物件ノ賣拂代金ハ一般歲入ニ編入スルコト

四 第十二類物品中「固定資本ヨリ生シタル物品」ニ屬スルモノニシテ利用ノ必要アルモノハ其ノ部分ニ限り利用ノ爲拂出シ差支ナシ

五 前號ノ拂出ヲ爲シタルモノニシテ固定資本ニ非サル物品ヲ形成スルトキハ固定資本ヨリ生シタル物品トシテ取扱ヘキ限リニアラス

六 第四號ノ拂出ヲ爲シタル物品ヨリ生シタル層類ハ第十二類物品中「用品」ニ受入レ整理シ其ノ賣拂代金ハ作業歲入ニ編入スルコト

七 固定資本物件ノ貸付ニヨル使用料等ハ作業歲入ニ編入スルコト

備考

一四十四年一月丙第二四五號通牒但書八同年十二月丙第四六一二號通牒ニ依リ消滅シタルモノトシテ取扱フコト

明治四十五年二月歳入取扱上手數省略ノ趣旨ニ依リ取扱手續中左ノ通改正セリ

專賣局長官達丙第四三七號 (明治四十五年二月十九日)

明治四十一年十一月二日丙第八三二三號達專賣局作業歳入取扱手續第二十三條及第一號書式

ヲ左ノ通改正ス

第二十三條 專賣品ノ賣拂代等ニ對スル滯納狀況ハ每年度四期(第一期自四月至六月、第二期自七月至九月、第三期自十月至十二月、第四期自一月至三月)ニ分チ第一號書式ニ依リ右期最終月ノ翌月五日迄ニ報告スヘシ

第一號書式 (用紙半紙算紙)

明治何年度第何期作業收入滯納狀況 何署長印

目 (代拂賣草煙) (代拂賣鹽) (代拂賣油腦樟及腦樟) (金納辨費送回鹽)	區分		月別		期限內納付		期限經過後ノ納付		滯納			
	納即		納延		件數	件數	延日數	賣拂代金	利息	件數	最長日數	賣拂代金
	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月	何月

備考

- 一 期限經過後ノ納付ノ欄ニハ滯納ニ因リ遲延利息ヲ徵スヘキモノノ賣拂代金、利息ヲ黑書シ免除スヘキモノノ賣拂代金ヲ朱書ス
- 二 利息徵否調査中ノモノノ件數、延日數、金額ハ本欄ニ記入セスシテ餘白ニ記入シ確定ノ上本欄ニ記入ス
- 三 滯納欄ニハ月末滯納中ノモノヲ記入ス
- 四 本表ハ煙草、鹽等ヲ通シ一紙ニ接續シテ作成ス
- 五 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニ於ケル取扱ニシテ本表提出期日迄ニ取纏メ難キモノハ別途提出スルモ妨ケナシ
- 六 左ノ事項ハ本表餘白ニ記入ス
  - 1 擔保物件ヲ賣却スル等徵收手續中ノモノハ其ノ人名、金額、進行ノ程度及ヒ結果ニ就テノ見込

- 2 同上ノ物件ヲ賣却シ徵收ヲ了シタルトキハ物件ノ種類別額面金額賣却代金及ヒ滯納ノ金額期限
- 3 徵收ノ手續ニ著手セザルトキハ其ノ事由ノ納付スヘキ見込ノ確實ナルコト、納入見込月日、人名、件數、金額
- 4 滯納者ニ對シ保管料、遲延利息、徵收ヲ免除シタルモノハ其ノ事由ノ概要
- 5 保管料ヲ徵收シタルモノハ件數、日數、保管料金

鹽買受代金及回送費納付遲延利息徵收方ニ關シ左ノ通決定シタリ

專賣局<sup>販賣部</sup>部長依命通牒丁第一三九五號ノ二 (明治四十五年五月十三日)

鹽賣規則第十六條ノ二ノ遲延利息ハ今後其ノ金額十錢未滿ニシテ本人ニ於テ別段利息ヲ不當ニ利得セムトスルノ意思ナク之ヲ徵收スルモ滯納ノ弊ヲ矯正スルニ付格別ノ效果ナシト認ムル場合ハ之ヲ徵收セザルモ差支無之候ニ付右ニ御了知相成タシ 右依命

固定資本ニ屬スル物件ノ賣拂代及新營費支辨ニ屬スル工事ノ入札及契約保證金ノ國ノ所得ニ歸シタルモノノ歲入區分一定ノ必要アリ左ノ通決定シタリ

專賣局經理課長通牒丙第一〇三四號 (大正二年十月十三日)

代金カ一般歲入ニ編入セラル可キ物ノ賣拂ニ關シテ國ノ所得ニ歸シタル入札保證金若クハ契約保證金ハ總テ一般歲入ノ經營部、雜收入、辨償及違約金、違約金ニ納入スルコトニ御取計相成度

追テ新營費支辨ニ屬スル新築工事ニ關シテ國ノ所得ニ歸シタル保證金モ同様ニ付爲念

事務整理委員會ノ決議ニ基キ歲入取扱手續中左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丙第一四二四號 (大正二年十一月二十四日)

明治四十一年十一月二日丙第八三二三號專賣局作業歲入取扱手續中左ノ通改正ス

第二十三條及第一號書式ヲ削除ス

第三節 支出

鹽專賣ニ於ケル歲出規程トシテ鹽務局經費取扱規程ヲ左ノ通訓令シタリ

大藏省訓令第二十九號 (明治三十八年四月六日)

鹽務局經費取扱規程

第一條 鹽務局ニ屬スル經費ノ經理及支出ハ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條 豫算定額ノ配賦ヲ受ケタルトキハ適實ニ計畫分配シ其ノ當初配賦ニ係ルモノハ分配